



多喜二の火を継ぐ

こばやし たきじ (1903 ~ 1933)
 プロレタリア文学の旗手
 弾圧の中多くの作品を生み出した。
 代表作「蟹工船」は今も色あせることなく
 映画化・舞台化され続けている。
 特高警察の拷問により虐殺される。
 戦争に反対し、最後までたたかい抜いた。
 大阪では2007年から多喜二祭が行われ
 今回で10回目をむかえる。
 第一回大阪多喜二祭の講師をつとめた
 島村輝教授が再び大阪に登場。

2016年

10周年

大阪多喜二祭

2016年2月27日(土)

13時開場 13時30分スタート

資料代
1,000円

第一部 文化行事

「多喜二の時代と現代(いま)」

映像と朗読で多喜二の時代を
 綴ります。多喜二を語ることで
 未来を見つめよう・・・

ご期待ください!

第二部 記念講演

『「ブラック社会」を生き抜く知恵—
 「蟹工船」、10の名文句』

しまむら てる

講師 島村輝さん

フェリス女学院大学教授

小林多喜二に関する研究、著作、講演、
 その他プロレタリア文学、モダニズム文学関係
 の研究など多数。「蟹工船」エッセーコンテスト
 選考委員など歴任。「逗子・葉山九条の会」
 前事務局長。



会場 クレオ大阪東ホール

大阪市城東区嶋野西2丁目1番21号
 TEL 06-6965-1200

- JR「京橋」駅南口 南へ徒歩7分
- 京阪「京橋」駅中央口 南へ徒歩11分
- 地下鉄長堀鶴見緑地線「大阪ビジネス
パーク」駅④出口 東へ徒歩9分



Produced by
 大阪多喜二祭実行委員会
 連絡先
 治安維持法同盟大阪府本部
 TEL 06-6772-7555